

# 平成26年度 第1回みんなで支える森林づくり上小地域会議

(議事録)

**開催日時**：平成26年10月10日(金) 13:30～16:45

**開催場所**：上小森林センター他

**出席委員**：石井公彦委員、上原栄子委員、加々美貴代委員、金山睦夫委員、菅沼久美子委員

**事務局**：長野県上小地方事務所林務課

## 1 現地調査 13:30～15:30

### (1) 森林づくり推進支援金の整備状況(別所森林公園：上田市)



公園内に設置された県産材ベンチについて説明(資料1)

### (2) みんなで支える里山整備事業等の整備状況(富士山団地)



富士山団地の森林整備、集約化について説明(資料2)

## 2 会 議 15:30~16:45

### (1) 開会

#### <事務局>

ただいまから、現地調査に引き続きまして会議を開催します。会議の進行を務めさせていただきます上小地方事務所林務課 三善健一でございます。

本日、都合により田中委員、矢ヶ崎委員、別府委員が欠席でございます。また今回、前任者の転任又は退職により、金山委員、石井委員が、新たな委員として就任されました。よろしくお願いいたします。第1回目ということで、事務局、各委員様の自己紹介をお願いします。

・・・事務局、各委員自己紹介・・・

それでは、会議事項に先立ちまして、林務課長からあいさつを申し上げます。

### (2) あいさつ

#### <高橋林務課長>

本日は、本年度第1回目の「みんなで支える森林づくり上小地域会議」の開催にあたり、公私とも御多忙のところ出席頂きまして、誠にありがとうございます。

この4月から林務課長を務めております高橋 明彦でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃、長野県の森林・林業施策の推進にあたりまして、委員の皆様にはたいへん御理解と御協力、御支援をいただきましておりますことを、この場をお借りいたしまして御礼申しあげます。

さて、地域会議では、委員の皆様には、この「森林づくり県民税」の様々な事業につきまして、効率的に取り組みが進められているか、事業の成果はどうかなど検証・意見をお願いしているところでございます。

県では、森林づくり条例、森林づくり指針、森林づくりアクションプランを樹立し、「みんなの暮らしを守る森林づくり」、「木を活かした力強い産業づくり」そして「森林を支える豊かな地域づくり」の大きな3本柱に基いて施策を進めているところでございます。

こうした中で森林づくり県民税も、県民の皆様から御理解・御協力をいただきまして、平成20年度から第1期5年間、そして昨年度から第2期の5年間の事業としてスタートさせていただいているところでございます。貴重な財源をいただきながら、里山を中心とした間伐等の森林整備や森林資源の利活用などを中心に森林づくりを進めているところです。

また、せっかくの機会ですので、県の重点的な取組として平成28年度に開催される「全国植樹祭」の内容につきまして、後ほど御説明させていただきます。

本日は、平成26年度の「森林づくり県民税活用事業」の概要や取り組み状況等を報告させていただきますが、委員の皆様におかれましては、それぞれのお立場から御意見を頂戴して事業を進めてまいりたいと思います。

簡単ではございますが、開会に先立ちましてあいさつとさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

### ＜事務局＞

それでは、会議事項に入りたいと思います。地域会議設置要領第4の2に基づきまして、議事進行を座長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

## （3）会議事項

### ＜金山座長＞

本年度第1回目のみんなで支える森林づくり県民会議を開催いたします。

森林づくり県民税は、平成20年度からはじまり、本年度は7年目となります。昨年度までで、約38億円の収入があり、県内、上小地域で、様々な森林税活用事業に利用されております。

そのような中におきまして、県民の立場としてチェックしておく必要があります。このみんなで支える森林づくり上小地域会議もそのような位置づけでございます。

各分野の立場から委員の皆様から色々ご意見をいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。これから議事を進行させていただきます。

はじめに、会議次第の会議事項(1)平成26年度森林税活用事業実施状況について、事務局から説明を頂き、その後に皆様から意見を頂きたいと思います。それでは事務局から説明をお願いします。

### ＜事務局説明＞

○平成26年度「長野県森林づくり県民税」活用事業実施状況について

- ・平成26年度計画・・・・・・・・・・資料3-1
- ・森林づくり推進支援金・・・・・・・・・・資料3-2
- ・信州の木活用モデル地域支援事業・・・・資料3-3
- ・木育推進事業・・・・・・・・・・資料3-4
- ・里山利用総合支援事業・・・・・・・・・・資料3-5

### ＜金山座長＞

それでは、先ほどの説明に対しまして、御意見をお聞きしたいと思います。質問や内容確認、事業実施の感想などでも結構です。よろしくお願いいたします。

### ＜加々美委員＞

木育推進事業は、前期税活用事業に比べ事業量が増えたように思えるがどうですか。

### **<事務局>**

限られた予算の中で、できるだけ多くの要望に対応したいと考えています。子供たちだけでなく、一般県民（大人）にも県産材や林業についてPRできる機会と考えている。

さらに、全国植樹祭に向けて、子供たちに苗木の育成をお願いしていて、木製プランター作りも計画しています。このことも木育の一環として今後行っていくなど、さらに木育に進めていきます。

### **<上原委員>**

青木村で間伐材を払い下げてください、炭の材料として使っているが、間伐材を一般住民に払い下げたり、利用できる制度などがあるのか教えていただきたい。

### **<事務局>**

基本的には間伐施業地は個人有林が多く、間伐材も個人財産となるので、所有者との合意形成が必要です。個々の取組みはありますが制度としては上小管内ではありません。また、個人での間伐材の活用ができるよう薪ステーションのような集荷施設をつくり、薪の買取りを行っている取組みも各地で増えてきています。上小管内でも取組みができるよう進めていきたいと考えています。

### **<石井委員>**

間伐材の有効利用は大切と思うが、やはり所有者との合意形成が難しいケースが多い。集約化の際にこのへんのことも一緒に承諾を取ることができればいいのですが、中々難しいのが現状です。

### **<加々美委員>**

東御市の祢津生産森林組合の間伐材の払い下げについて交渉している。

### **<金山座長>**

最近、薪ストーブも増えてきて、必要な人も増えてきている。仕組みづくりが、今後重要になってくると思う。

### **<菅沼委員>**

木育事業について、小中学校、幼稚園、保育園へはどのように行っているのですか。また、材料費などの経費だけが事業費なのでしょうか、木工などの指導はどうなっているのでしょうか。

### **<事務局>**

木工の指導や木材の説明は、林務課や木材団体、関係NPOに協力をいただいております。

ります。10月18日に木育事業として上田市民の森で行う木工教室では、加々美委員さんの「やまぼうし自然学校」、木青連に指導をお願いしております。

### **<菅沼委員>**

昨年度の海野町商店街の活用事業など身近に木材製品を感じられ、大変有効であると思います。ただ、これが森林税活用事業とは思わなかった。特に本日見た、ベンチの事業内容を記したプレートは、森林税のPRには有効と思います。

今後は、どのように整備や事業を行っていくのか優先順位や計画などを教えてほしい。

### **<事務局>**

事業の計画についてですが、森林づくり推進支援金は、市町村が配分枠の範囲で毎年計画を立てる事業ですので、詳細はわかりませんが、木製ベンチについては、市内での要望を聞きながら今後も設置していくと思われま。

### **<金山座長>**

海野町商店街の木造施設には、森林税活用事業PRの銘板はあるのですか。

### **<事務局>**

あります。(写真で示す)PR効果は大きいですが、木製なので維持管理をしっかり行わなければ、劣化してかえって逆効果となるので、木育を兼ねて管理についても指導していきたいと考えています。

また、事業を示すプレート表現も森林税活用について分かりやすいものにしていきたいと思います。

### **<金山座長>**

それでは次に進みたいと思います。次に、会議事項(2)、その他について、事務局の説明をお願いします。

### **<事務局説明>**

#### **○その他**

- ・上田地域産業展、全国植樹祭について

### **<金山座長>**

その他の事項や上小地域の林業全体について、何かありましたら発言をお願いします。

### **<加々美委員>**

全国植樹祭に向けて苗木のスクールステイは、どのくらい参加があるのですか。

### **<事務局>**

今現在、8校の学校・保育園が参加していただいている。東御市1校、長和町2校、上田市4校、青木村1校となっています。まだ参加を募集していますので、よろしくをお願いします。

### **<金山座長>**

予定の時間もすぎましたので、会議を終了したいと思います。委員のみなさま、意見などありがとうございました。以上で会議を終了いたします。

### **<事務局>**

金山座長、委員の皆様有難うございました。次回は、来年3月に開催する予定です。よろしくをお願いします。